

低コストで“雨でも落ちない頑固な汚れを解決”する 太陽光パネル清掃ロボット

企業名	株式会社未来機械		
所在地	香川県高松市	資本金	30百万円
設立	2004年3月	従業員数	19名
開発製品 / 技術の概要	“世界初、水を使わずブラシで清掃”するロボットを世界中に提供してきた同社が海外市場で培った経験・技術・実績を活かし、発電量の増加に寄与できる国内向けの太陽光パネル清掃ロボットを開発。		

開発の背景

- 国内メガソーラーの約93%が年に1度も清掃しない(清掃を不要と思っている)が、実は1年間で1~5%もの発電量が失われている。
- しかも清掃作業は手作業等で行われており、非常に作業効率は悪い。
- この状況を打破すべく、これまで海外に展開してきた同社が国内向けの清掃ロボットを開発した。

国内向け清掃ロボットの特徴・ポイント

- 頑固な汚れを落とす高い清掃効果**
回転ブラシ+洗浄水の使用によりパネルの汚れを隅々まできれいに落とす。
- 清掃スピード2倍以上***
- 洗浄水使用量70%削減***
- 人工(労働力)半減*** (*他社手洗浄比)
- 雨の日でも使用可能**

主な実績

【国内向け】 国内大手の太陽光保守・点検業者へ導入済 【海外向け】 ドバイに61台を導入済

マッチング先の要望など

希望する業種 / 業界	連携することで想定される利点
太陽光発電事業者	<ul style="list-style-type: none"> ■ パネル清掃作業の効率化をはかり清掃コストの削減が実現できる。 ■ 清掃効果による発電量の増加が期待できる。
太陽光O&M事業者	



国内向けの清掃ロボット

NEDO事業の概要

LCOE低減に貢献するソーラパネル清掃ロボット実用化研究開発を実施。従来の手作業やその他の機械的清掃方法と比較して、十分に低い清掃コストを実現する目処がたった。

太陽光パネル清掃ロボット以外にも・・・「ロボット創造事業」のご紹介

「過酷な現場での使用にも耐える、さまざまな作業ロボットをお客様ともに実現する」
をモットーに、太陽光パネル以外の分野でもロボットを製作。
自動化やロボット製作でお困りの企業様、ご相談ください。
開発例: 建築関連ロボット、畜産関連ロボットなど